

瑞浪市子ども計画策定にかかるワークショップまとめ

1. ねらい

アンケート調査によって把握する市民の傾向を補足するものとして、子育て当事者、子どもに深く関わる人の現状に対する気づきや意見（困りごと）、ニーズを把握し、施策の検討材料とする。

2. 日時

令和6年1月27日（土） 午前10時～12時

3. 場所

瑞浪市 保健センター 3階 大会議室

4. その他留意事項

子育て世代のワークショップのため託児（市職員の保育士が別室で対応）付で実施した。



5. 募集方法

瑞浪市より関連団体等へワークショップの開催を通知し、併せて参加者を募集した。

6. 参加者

15名（関連団体より各1名）

- ・瑞浪小学校育友会
- ・市内小学校PTA（陶小学校、明世小学校、日吉小学校、釜戸小学校）
- ・市内保護者会（麗澤瑞浪中学校、みどり幼稚園、日吉幼稚園、一色幼稚園、瑞浪幼稚園、せいわ保育園、あひる学童クラブ、つばめ学童クラブ、かるがも学童クラブ）
- ・こどもの居場所（日吉てらこや）

7. 概要

参加者を3グループに編成し、グループ内でワークショップのテーマ「子育てに関する困りごと」について、現状の子育て施策の良い所や改善してほしいことなども踏まえつつ、話し合いを行った。その後、話し合いの内容を市長へ意見として発表した。市長から市民の意見についての講評と、市内の現状や今後の方向性等、子育てについての取組について説明を行った。

8. ワークショップの内容

【テーマ：瑞浪の子育てに関わる困りごとはありませんか？】

(1) 進行

① はじめに（開会）

② グループワーク

- ・ワークショップの目的・作業進行等の説明
- ・アイスブレイク

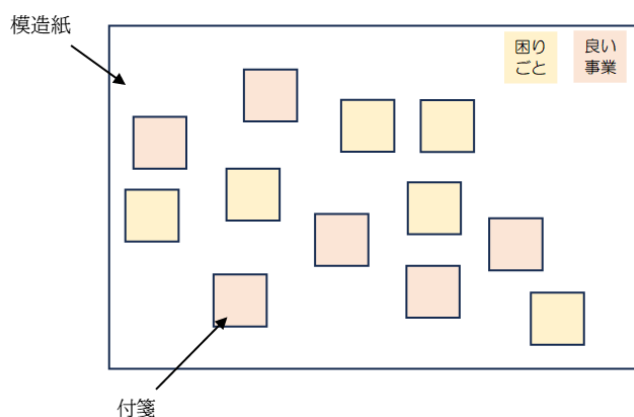
③ 個人ワーク

子育てをしている中で、困っていることや不便に感じていることを一人ひとり考え、意見を付箋に書き出した。



④ グループ内での個人の考えの共有、意見交換

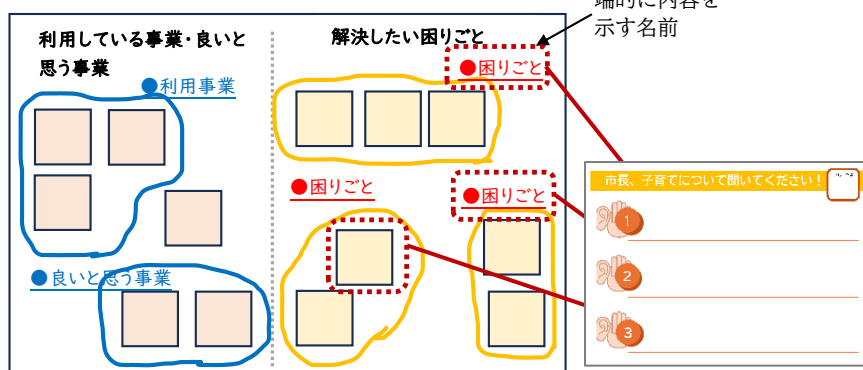
書き出した付箋の意見を模造紙に貼りながらグループ内で発表し、意見を交換した。



⑤ まとめ

KJ法により模造紙と付箋を用いて出された意見を整理、グループ内で取りまとめを行った。

特に解決したい子育ての困りごとを出された意見から3つ選び、取りまとめて発表用のフリップに整理した。



⑥ 発表

A～Cの3グループがそれぞれ子育てについての困りごとや意見を発表した。



【Aグループ】



【Bグループ】



【Cグループ】



⑦ 市長による講評

各グループから出された意見について、市長が瑞浪市の子育てに関する現状や取組、今後の施策の方向性などを踏まえつつ講評を行った。



⑧ 閉会

(2) 各班の発表内容(要旨)

【Aグループ】



【利用している事業・良いと思う事業】

施設	児童館が利用しやすい
	児童館のシステムがありがたい
	子育て支援センターが利用しやすい
	市民図書館が子ども連れでも行きやすい
街	車の渋滞が少ない
	駅前に人を集めようとする取組み
	緑・自然豊か
	地区ごとの団結力が高い。行事など
その他	高校3年生までの医療費の助成スタート

【解決したい困りごと】

学校	不登校の子の支援（特に小学生）が弱い
	引きこもりに対する相談場所
	フリースクールが必要だと思う
	タブレットが使いにくい。先生も使いにくそう。画像が荒く、回線途切れなど
	担任の先生の負担が多い
	学童保育の入所申し込みを調整する仕組みがほしい（瑞浪地区）
	学童保育費が高い（他市と比べて）
	学童に助成。多子（2人目）が使いにくい
	学童に入れない
	学童が無い場所がある
	（小）学校が気象警報で休みになった時の子どもの居場所に困る
	P T A 事業の外部委託の提案が欲しい
	地区の運営外部委託の提案が欲しい
	障がいがあるとハードルが高い
幼稚園	支援学校が遠い、交流
	幼稚園が気象警報で休みになった時の子どもの居場所に困る
	3歳未満児の保育料も無償に
	3歳未満児の給食費も無償に
	3歳未満児の退園がある（育休退園）
	希望の幼稚園に入れない

【解決したい困りごと】	
病院	病院の産科が少ない
	小児科の病院が少ない
	産科が少ない
街	タクシー利用の助成金の創設
	公共交通（市バス等）が利用しにくい
	中学生（自転車登校生）へのサポートが欲しい。バスが来てくれない地区があるので
	市民が親しみやすいSNS活用
	子どもだけで気軽に行ける駄菓子屋がない
	街の情報を知るのが下手（個人的なことかもしれませんが）
	近所の方とあまり付き合いがない
	夜道が暗い
	通学路の歩道や草木の管理が不十分
	支援センター以外の相談、非常の場がない
	発達支援専門分野が弱い（コロニーetc…）
	医療費を高3まで助成してほしい!!
その他	

■グループワークで出された主な意見■

①学校

- ・学校についての意見が一番多く出た。
- ・支援が必要な障がいがあったり、学校に行けなかった子どもへのサポートが必要。これを学校で全部やるのは大変。瑞浪市内でフリースクールのような場所やタブレットを活用するなどして、色々な場所があるといいのではないかな。

②学童

- ・学童については他のグループからもあったように、瑞浪市の中でも地区で差がある。
- ・子どもの年齢によって状況が違うので、年齢や状況にあった居場所を充実させてほしい。

③街

- ・自然が豊かな瑞浪市なので、通学路の草木が管理されていない状態は逆に危ない。植えないほうがいいのではないかな。そういうところで（お金の）削減もできるのでは。
- ・市バスは予約しないと使えないのが不便。
- ・中学生の通学において、バスが通る場所がいいが、遠くて自転車登校の場合にバスに乗せてもらえないエリアがある。バス通学が無理ならせめて自転車登校生へのサポートがあると助かる。
- ・麗澤に通われる子どもさんはどうしてもタクシーを利用することになるとのことなので、タクシー利用に対する助成金があると助かる。

④その他

- ・地区ごとの団結力が強く、地区ごとに行事を一生懸命やることで繋がりが強いところは良い。



【Bグループ】



市長、子育てについて聞いてください！ B

- 1 少子化
- 2 医療の充実
- 3 おいしい給食

【利用している事業・良いと思う事業】

施設	ぽけっとを利用しています。とても娘が楽しみで行っています サイエンスワールド
給食	給食 せいわ保育園のオーガニック給食
学童	学童のかわりに児童館が使用できるのは助かる 父母会が運営する学童
その他	病児・病後児保育の制度、ありがたい

【解決したい困りごと】

少子化	複式学級の説明がイマイチ 日吉に子どもが少なくて困っています 地域により子どもの数の差が大きい 陶地区に学童がない 子どもを預ける場所 児童館の決まりがきびしい	⇒「少子化」からの課題 ・地域役員の負担が大きい ・PTA・役員の負担が大きい ・登下校、スクールバスの拡大（荷物が重い、夏） ・送迎なし（苦しい）
医療	産前・産後のケアが病院でしか受けられない 小児科不足 病後児保育、病気の時に預かってもらいたい（インフルエンザ等） 病児・病後児保育の制度、使っている人の声を聞きたい	
子育てのいろいろ	学校によって体操服の刺繍の色が選べないのは変だなと思った 園や学校によってルールが違う 散歩になかなか行けないのは子ども成長に関わる 習い事の選択肢が少ない 幼稚園リトミックの拡大 学校や園で使うものをもっとSDGsに配慮する	
その他	瑞浪市にでっかい屋内遊具施設がほしい もっと広い遊び場が欲しい	

■グループワークで出された主な意見■

①少子化

- ・特に釜戸、陶、日吉の子ども数が減っている。
- ・PTAや地域の役員などのなり手が少なく、同じ人が多くの役職を担っている状況なので、少子化対策し、子どもの数を増やし、地域の課題を解決してほしい。

②医療の充実

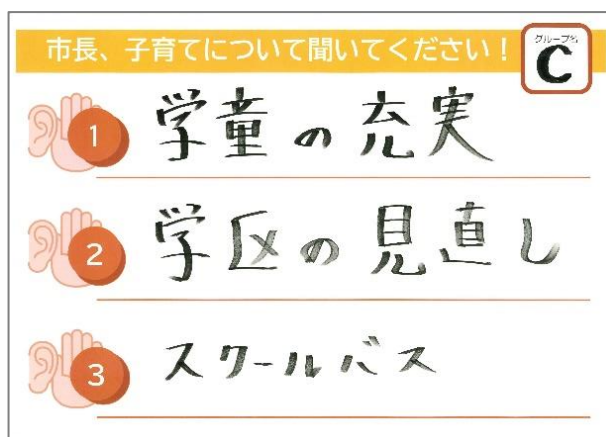
- ・特に、産前・産後、病後児保育、地域の個人病院（特に小児科、耳鼻咽喉科）。急に病気になって病院に連れていくとすごい行列ができています。地域の医療を充実し、安心して子どもを診てもらい、小学校に預けることができるシステムを作っていただきたい。

③おいしい給食

- ・子どもたちにおいしいと人気の給食なので、地域の食材を使って頂き、このままおいしい給食を継続してほしい。



【Cグループ】



【利用している事業・良いと思う事業】

園	園で野菜を子どもとつくって、とって食べるところ 外の散歩で思いっきり走れる
小学校	豆腐作りに、地域の人が手伝ってくれて、親も参加できる（小3）
学童	小学校から行ける学童 学童が学校の中にあるのでよい 日吉てらこや（放課後、地域の人 60 代～70 代と子供たちが一緒に遊んでいる）
お金	中3まで医療費が無料 子どもの医療費が無料 子ども、母子・父子の医療費無料 医療費無料 児童手当（中3まで） 児童手当はうれしい
市役所	ハローワークの出張サービス 発達支援センターぽけっと（小3まで） 子育て支援センターがある

【解決したい困りごと】

園	土曜日の幼児園が午前中のみ 園のおやつがお菓子（おやつは子どもにとって補食。お菓子は補食ではない）
小学校・中学校	学区おかしい 学校遠い 子どもが少ないので、役員がいっぱいまわってくる PTA役員のなり手不足 釜戸小学校にプールがない 陶小学校、夏休みのプール月2回でも良いから復活してほしい。子どもにプールの体験をさせて！ 小学校に歩いて登校できない距離なのにスクールバスもない 小学校から家が遠くて1人で歩いて帰れない
学童	日吉てらこやを放課後教室に移行していきたい 瑞浪小学校の学童について定員が少なくて入れない

【解決したい困りごと】	
施設	産院がない
	化石博物館がもったいない
	遊び場が少ない（遠い）
	塾が近くにない
市役所	手続きに手間がかかる
	瑞浪のHPが見にくい。探しにくい
	いろんな制度があるのに知られていない
その他	警報時の自宅待機
	病児・病後児保育が利用しにくい
	不妊治療の補助サポート
	ゲームやりすぎ

■グループワークで出された主な意見■

- ①学童の充実
是非ともやっていただきたい。
- ②学区の見直し
 - ・既存の学区（瑞浪小学校、瑞浪中学校、瑞陵中学校、土岐小学校、北中学校）が入り組んでいる状況なので見直して頂いて近い学校に行けるようになれば、学童の問題も解決できるだろう。
- ③スクールバス
 - ・田舎など人が少ないエリアにおいては、行ける距離ではないのに、バスで通うことができない状況になってしまっているのを、解決できないだろうか。これも学区の見直しをすれば、ある程度解決するのかもしれない。
- ④その他
 - ・施設について、都会と田舎で充実度の差がある。
 - ・施設が有効活用されているものとされていないものがある。
 - ・学童に関する意見が多かった。
 - ・学童の場所や時間について、本当に必要な人が利用できない状況がある。
 - ・1つの事業・施設について、それぞれいい点と悪い点があるので、いい点を上手に残し、悪い点を改良して欲しい。

